



◎生徒の皆さんが安全に生活するために

家庭訪問やゴールデンウィークも終わり、学校は通常運行となります。授業や部活動など自分のペースで頑張ってもらいたいです。生徒の皆さんが安全に生活するために気を付けてほしいことを掲載します。ご家庭でも話をしていただければ幸いです。

1 落雷、豪雨、突風などの自然災害の回避

- ・ 登下校中に、雷やゲリラ豪雨などの危険を感じたら、建物などの陰に入り、安全が確認できるまで待機する。危険を回避するために時間に遅れる場合は遅刻とはならない。

※ まだ家にいて、危険回避のため遅刻する場合は、学校まで連絡してください。

2 交通事故防止

- ・ 交通ルールを守る。自転車の並進や危険な運転はしない。

※ スマートフォンを操作しながら歩いたり自転車に乗ったりするのは大変危険です。

3 不審者被害の防止

- ・ 登下校や遊びに行くときは、なるべく複数で、大きな道を通る。
- ・ 外出する時は、家の人に行先や帰る時間を伝える。
- ・ 万一不審者に遭遇した時は、大声を出したり民家に逃げ込んだりして助けを求める。

※ 防犯ブザーなどの防犯グッズの所持は危険回避に役立ちます。

4 熱中症予防

- ・ 水筒に十分な水分を準備しておく。
- ・ 運動する前は水分をしっかりと取り、休憩をこまめに入れる。
- ・ しっかりと栄養と睡眠をとる。

※ 無理をせず、具合が悪くなったら、周りの人に申し出るようにしてください。

5 インターネット利用上のトラブル防止

- ・ 誹謗中傷を絶対に投稿しない。「命」を失うことにつながることもある。
- ・ SNS上で知り合った人の中には、悪意をもった人もいることを認識する。実際会って、性犯罪に巻き込まれることは報道でご存じのとおり。
- ・ ゲーム等で課金して、数十万円単位の金額を請求されることもある。
- ・ 写真や動画等を投稿して、詳しい住所が判明することもある。

※ スマートフォンやパソコンは便利で、楽しい「道具」です。しかし、しっかりとした知識を得て、ルールを守って使用しないと、「大変危険な道具」を使用することになります。スマートフォンは、全世界とつながり、手軽に高額な商品が買えて、不特定多数の人と瞬時につながることができる「道具」だという自覚が必要です。